

押出金型設計支援システム開発 - 機能 #31

機能 # 44 (終了): 03.プログラム作成

機能 # 47 (終了): 裏逃げ作成

1.ビス部検出

2020/06/14 18:03 - 堀内 賢一

ステータス:	終了	開始日:	2020/09/14
優先度:	通常	期日:	2020/09/18
担当者:	堀内 賢一	進捗率:	0%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:		作業時間:	84.00時間
説明			
ロジックルールにより該当箇所を検出してハッチングおよびマーカシンボルで表示する。追加する部位は入り口の2点と方向を指定してハッチングを作図させる。 誤認箇所の解除、対象箇所の追加などの操作も行う			

履歴

- #1 - 2020/06/14 18:08 - 堀内 賢一
- 期日 を 2020/09/12 から 2020/09/19 に変更
- 開始日 を 2020/08/30 から 2020/09/13 に変更
- #2 - 2020/06/15 01:35 - 堀内 賢一
- 期日 を 2020/09/19 から 2020/09/26 に変更
- #3 - 2020/06/15 13:46 - 堀内 賢一
- プロジェクト を Alpha-ESS 蓄電池アダプタ から 押出金型設計支援システム開発 に変更
- 親チケット を #47 にセット
- #4 - 2020/09/27 12:04 - 堀内 賢一
- 題名 を 1.ゲージ間寸法が小さい部分の確認 から 1.ビス部検出 に変更
- 期日 を 2020/09/26 から 2020/09/18 に変更
- 担当者 を 堀内 賢一 にセット
- 開始日 を 2020/09/13 から 2020/09/14 に変更
- #5 - 2021/05/05 09:46 - 堀内 賢一
- ステータス を 新規 から 解決 に変更
- #6 - 2021/05/05 09:51 - 堀内 賢一
- ステータス を 解決 から 終了 に変更